

常磐公園彫刻新聞

中原悌一郎賞

中原悌一郎賞（なかはら ていじろうしょ）を取った作品が常磐公園内にいくつあります。

常磐公園にある彫刻の中には「中原悌一郎賞」を取りた作品があります。中原悌一郎賞とは彫刻の中で「日本一良い賞」です。常磐公園にある彫刻の中で中原悌一郎賞を取った作品は「傾くかたち84」「生きる」「地」「風の塔No.8」「行列」の五つです。

昔、彫刻家の中原悌一郎（写真①）という人が旭川市に住んでいました。中原悌一郎が作った作品を見た人たちが「すごい！」「中原悌一郎賞を作ろう！」と言つて、この賞が誕生したそうです。

日本一の賞を取った作品が置いてある公園はめつたないと思います。ですから、中原悌一郎賞を取った作品を多くの人たちに見てほしいと思いました。「中原悌一郎賞」を受賞した作品の中で、私たちのお気に入りの作品は「生きる」（写真②）と「地」（写真③）です。どちらも作者は、空 充秋（そらみつあき）さんです。



【写真①】中原悌一郎
旭川市彫刻美術館所蔵



【写真②】「空 充秋／生きる」



【写真③】「空 充秋／地」

※写真②、③「中原悌一郎賞」を取った作品です。

附属旭川小学校
4年1組
彫刻②
グループ制作

発行日
2021年12月24日

常磐公園には旭川市を開拓した永山武四郎（ながやま たけしろう）という像（写真④）があります。

永山武四郎とは旭川市の開拓に携わった人です。「みんなが安心して住める街を作りたい」という思いで旭川市を作りました。

この像を常磐公園に設置した理由は、常磐公園が旭川市の中心だからです。高い石の上に設置したのは、永山武四郎は旭川市を作った人なので、設計者が旭川市を見渡しているようにしたかったからです。

常磐公園について調べるまでは、この像が旭川市を開拓した人の像だなんて知りませんでした。常磐公園でしか見られない「旭川市にとつて大切な像」なので、これがあることは、一つの自慢だと感じています。

私たちはこれからも、この像を大事にしていかなければなりません。

岩村通俊の像

常磐公園には岩村通俊（いわむら みちとし）という像（写真⑤）があります。

岩村通俊とは、永山武四郎と一緒に旭川市開拓に協力した歴史に関わる重要な人物です。永山武四郎と嵐山に登り、旭川市開拓について話しました。

常磐公園は旭川の中心に位置し、百年以上旭川市民が大切にしてきた場所です。この像は常磐公園の中でも一番古い像であり、旭川市にとって大事な人の像なので、設置しているそうです。

他にも旭川市を開拓した人たちの像があります。「風雪の群像」（写真⑥）という彫刻は北海道を開拓した人々の苦労を記念した像の例として置かれてます。

旭川市開拓を手伝った人の彫

刻や像が置いてあるのを知り、とても驚きました。また、常磐公園が旭川市にとって大切な場所だということを強く実感しました。

岩村通俊の像（写真⑦）は、旭川市開拓した人たちの像の中でも一番古い像であり、旭川市にとって大事な人の像なので、設置しているそうです。



【写真⑤】「岩村通俊の像」



【写真⑥】「風雪の群像」

編集後記

私は、総合的な学習の時間での「常磐公園」の調査活動を通して、「常磐公園は旭川市の歴史に関わる大切な場所」と知りました。最初は旭川市の歴史に関する人の像や有名な彫刻家の作品があることを知りませんでした。だから、今回紹介した情報を収集したときは、とても驚きました。私たちが一番心に残ったのは、永山武四郎と岩村通俊の像でした。なぜかというと、旭川市を開拓した人の像があると知つてびっくりしたからです。ですから、この常磐公園はすごいと思いました。

この学習を通して、常磐公園は私たちにとって「かけがえのない場所」になりました。また、この新聞に書ききれないので常磐公園の歴史を知ることもできました。そして、「こんなにすごい場所だったんだ」と思いました。

皆さんも常磐公園で、彫刻を見たり、歴史を感じたりしてみてください。



【写真⑦】「山口 牧生」
旭川市彫刻美術館所蔵



【写真⑧】「傾くかたち84」

「傾くかたち84」という作品とその作者の山口牧生（やまぐち まさお）さん（写真⑦）について教えます。

「傾くかたち84」（写真⑧）は山口牧生さんが作った作品です。石がガタガタなどころも特徴の一つです。「傾くかたち84」は1984年に作されました。当時は石を削ったときに赤い模様が見えっていましたが、今は少ししかありません。このような彫刻の変化からも、たくさんの歴史を感じられます。作者の山口牧生さんの作った作品の中には中原悌一郎賞を取ったものもあります。この「傾くかたち84」もその中の一つです。

最初は、有名な彫刻家の作品が常磐公園にあるなんて知りませんでした。ですから、この作品が中原悌一郎賞の作品だと聞いたときはびっくりしました。一つの彫刻からたくさん歴史を感じられるところも常磐公園のすごいところだと思います。

山口牧生、「傾くかたち84」